

愛知・名古屋 戦争に関する資料館巡回展



米軍が「与えたもの」 日本軍が「掲げたもの」



太平洋戦争では、日本と米国が戦った背後には多くの要因が絡み合っています。それぞれの国が、伝単や新聞報道などの情報を活用し、国内世論を形成しました。

伝単、被爆の瓦、砲弾の欠片などの実物及びパネルを用いて、米軍が「与えたもの」と

日本軍が戦争で「掲げたもの」を展示します。

また、空襲で焼失した名古屋城に関する資料を展示します。名城公園の歴史を感じてください。

日程

12月11日(月)

↓
12月22日(金)

※期間中の土・日曜を除く

場所

愛知学院大学名城公園キャンパス
アリスタワー1階
アクティブラーニングホール

展示時間

9:00~17:30

※最終日は12:00まで

主催

名古屋市（協力：愛知学院大学）

展示時間内は自由にご見学いただけます（無料）



AICHI GAKUIN